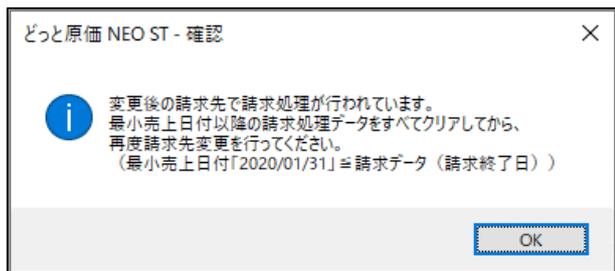


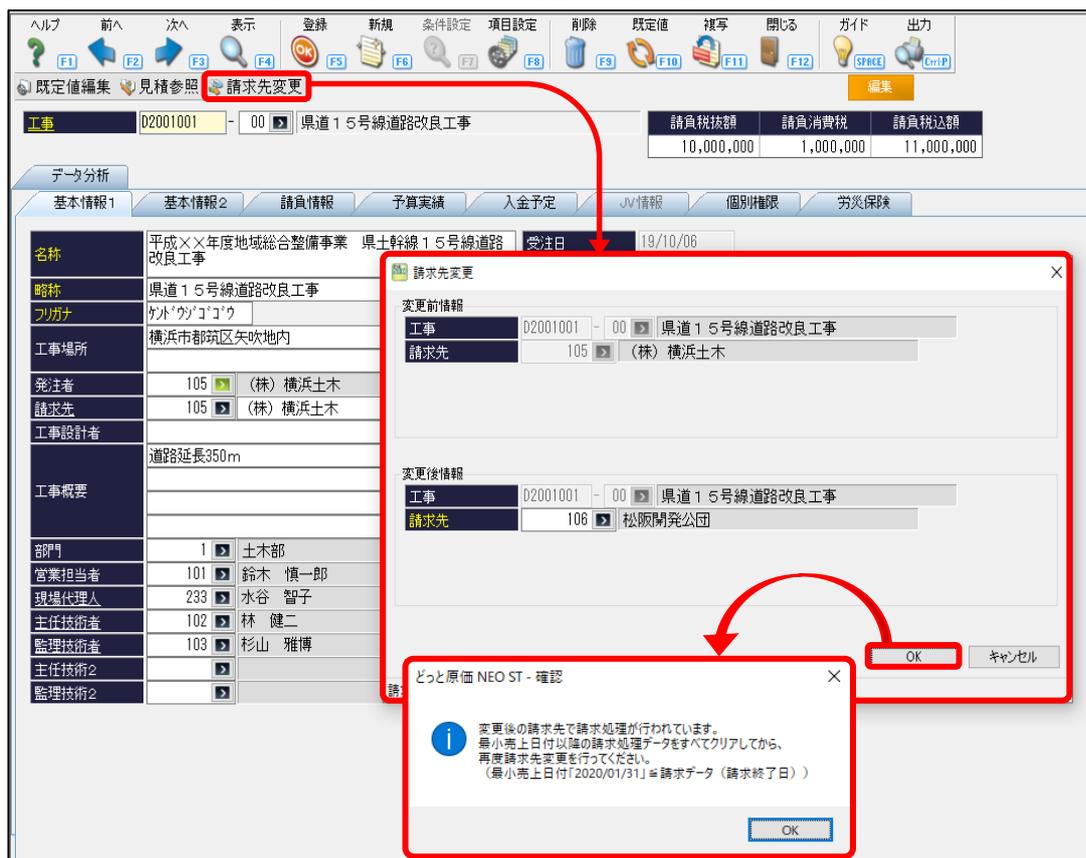
【請求先変更】変更後の請求先で請求処理が行われている場合の対処方法

変更後の請求先ですでに請求計算が行われている場合は、以下の警告メッセージが表示され、そのまま請求先変更を行うことができません。

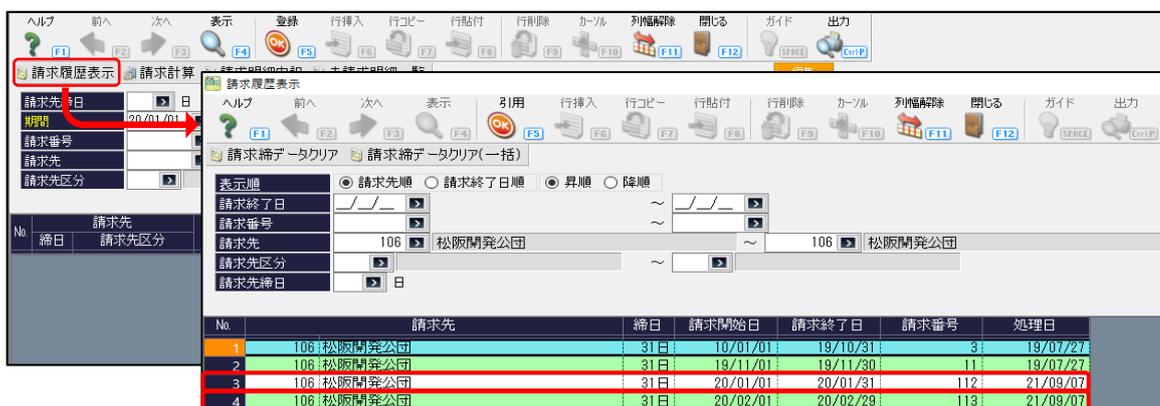


メッセージ本文の「最小売上日付」とは、請求先変更を行う工事の最小売上伝票日付のことです。変更後の請求先で、この日付以降の期間においてすでに請求処理が行われているため、最小売上日付以降の請求データを全てクリアしてから請求先変更を行い、その後、再度請求計算を行います。

例) 工事「D2001001-00: 県道15号線道路改良工事」の請求先を「105: 横浜土木」から「106: 松坂開発公団」に変更する場合



上記の警告メッセージが表示されたため、「請求処理」-「請求履歴表示」において、変更後の請求先「106: 松坂開発公団」の請求履歴を確認すると、最小売上日付「2020/01/31」以降、「20/01/01~01/31」「20/02/01~02/29」で請求計算されています。



「請求締データクリア」から「20/01/01～01/31」「20/02/01～02/29」の請求データをクリアすると、請求先変更ができるようになります。

請求履歴表示

ヘルプ 前へ 次へ 表示 引用 行挿入 行コピー 行貼付 行削除 カンソール 列幅解除 閉じる ガイド 出力

請求締データクリア 請求締データクリア(一括)

表示順 請求先順 請求終了日順 昇順 降順

請求終了日 / / ~ / /

請求番号 ~

請求先 106 松阪開発公団 ~ 106 松阪開発公団

請求先区分 ~

請求先締日 / / 日

No.	請求先	締日	請求開始日	請求終了日	請求番号	処理日
1	106 松阪開発公団	31日	10/01/01	19/10/31	3	19/07/27
2	106 松阪開発公団	31日	19/11/01	19/11/30	11	19/07/27

なお、請求先を変更したら、変更後の請求先で一度クリアした期間の請求処理を再計算してください。
上記の例では、「20/01/01～01/31」「20/02/01～02/29」において、請求計算をやり直します。